

## 別表

### 【対象治療】

体外受精	精子と卵子を採取した上で体外(シャーレなど)で受精させ、子宮に戻して妊娠を図る技術	胚移植の段階で ・新鮮胚移植 ・凍結胚移植 に分れる
顕微授精	体外受精のうち、卵子に注射器等で精子を注入するなど人工的な方法で受精させる技術	
男性不妊治療 (手術)	手術用顕微鏡を用いて精巣内より精子を回収する技術 (TESE) 。 その後、顕微技術に移行。	

### 【対象となる治療区分】

A 新鮮胚移植
B 採卵から凍結胚移植に至る一連の治療
C 以前に凍結した胚による移植
D 体調不良により移植の目途が立たず治療終了
E 授精できない、胚の分割停止、変性、多精子受精などの異常受精による中止
F 採卵したが卵が得られない、または状態のよい卵が得られないため中止
男性不妊治療